

1. 件名：九州電力株式会社玄海原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日時：令和2年11月5日 13:30～17:50

3. 場所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他6名

5. 要旨

九州電力株式会社から、令和2年12月11日に予定されている同社玄海原子力発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・今年度訓練の目的・達成目標
- ・主な検証項目
- ・実施・評価体制
- ・訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・訓練シナリオ
- ・今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、訓練目標（対応要員喪失による対応）に対する検証項目を明確にすること、事故シナリオに関連するEALの該当の判断の考え方を整理すること等を伝えた。

九州電力株式会社から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と九州電力株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：あり

資料1 「玄海原子力発電所防災訓練計画説明に係る面談（5週間前）時の確認事項」